

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2015. 12. 21

下水道機構の『新技術情報』 第216号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○  
○。

明日は冬至です。私のふるさと沖縄では冬至のことを「トゥンジー」といって、里芋やシイタケ、にんじん、豚肉などの入った雑炊「ジューシー」を食べる風習があります。みなさんの地域では冬至には、どのような風習がありますか。

それでは、2015年最後の機構メールマガジン『新技術情報』第216号をお届けします。本年もご愛読ありがとうございました。2016年もどうぞよろしく願いいたします。みなさま！良いお年をお迎えください／＼＼

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・12月の技術サロンは、公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会 技術第二部 部長 井裕幸 氏をお迎えして開催しました

■機構の動き

・今週は、行事はありません

■Tea Break

・下町（江戸川橋）の機構品質 （研究第一部 東海ボーイさんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる♪

・今日のゆいまーるは、クリスマスにおすすめ！デートコース@横浜をお届けします

■国からの情報

・12/21付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○

インフォメーション （最新の話です）

。○。○。○

●12月の技術サロンは、公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会 技術第二部 部長 屋井裕幸氏をお迎えして開催しました

今回のテーマは「雨水貯留浸透技術の現状と今後の展望」でした。

屋井氏は大学で農業土木を専攻され、その後入社された総合建設会社において雨水の浸透処理技術の開発に関与したことがきっかけとなり、以来、雨水処理・汚水処理を中心に環境改善技術の研究開発に従事されています。平成12年より（社）雨水貯留

浸透技術協会に勤務され、現在は雨水の貯留・浸透技術の普及を通じて、水害の防止や地域の水循環の改善に取り組んでおられます。

講演内容は、流出抑制や水循環に関わる時代背景や雨水貯留浸透施設の開発の歴史からはじまり、流出抑制（貯留・浸透）のメカニズムや地下貯留施設の事例紹介とその効果について、また、雨水浸透技術の現状と課題や雨水貯留浸透技術の今後の展開などについて、丁寧にわかりやすくご説明いただきました。

高度経済成長期を経て都市の近代化が進むなか、雨水の浸透域の減少により発生する「都市型浸水」が今日の大きな課題となり、下水道法改正をはじめ関連法令の整備等も進んでいます。そうしたなか、雨水貯留浸透施設は都市の健全な水循環を保全・再生するための有効な手段と考えられており、国内では貯留・浸透施設促進のための条例化・助成の動きや、日本建築学会においては、雨水活用のための「蓄水」という概念を取り入れた技術基準策定の発刊が予定されているとのこと。また、海外事例としてとして、まちづくりと一体となった流出抑制の取り組みである「グリーンインフラ」などについてもご講演いただきました。近年頻発するゲリラ豪雨対策や雨水活用施設としての雨水貯留・浸透・利用技術の普及に向けて、屋井部長のますますのご活躍が期待されます。

さて、次回のサロンは、平成28年1月14日（木）17:00から18:00。ゲストは国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課 町村下水道対策官 白崎 亮氏をお迎えして、「平成28年度下水道事業予算案について」をテーマに開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております！お申し込みは機構ホームページから  
→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

○平成28年1月14日（木） 17:00~18:00

行 事：第344回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

ゲスト：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

町村下水道対策官 白崎 亮 氏

テーマ：『平成28年度下水道事業予算案について』

※お申し込みはこちら

⇒ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>



※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、  
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

\*/\*\*/\*

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2015. 12. 21 付 国からの最新情報です)

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀

=====

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

●ビストロ下水道「2016 現代用語の基礎知識」に登録【国土交通省、(公社) 日本  
下水道協会】

●平成 27 年度国土交通省関係補正予算の概要について【国土交通省】

●「第 27 回 下水道循環のみち研究会」の案内【(一社) 日本下水道施設業協会】

○国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

●ビストロ下水道「2016 現代用語の基礎知識」に登録【国土交通省、(公社) 日本  
下水道協会】

「2016 現代用語の基礎知識」のジャンル別用語解説 (園芸 1,039 頁) に  
ビストロ下水道が登録されました。登録文章は以下のとおりです。

~~~~~

▼ビストロ下水道

下水の汚泥処理で出る二酸化炭素や再生水、汚泥再生肥料などを農作物の栽培に  
活用する取組み。国土交通省と日本下水道協会などの関連団体・企業などが推進。  
全国で米やトマト、イチゴ、海苔などが栽培され、一部は市場にも出まわり始めた。

~~~~~

●平成 27 年度国土交通省関係補正予算の概要について【国土交通省】

平成 27 年 12 月 18 日の臨時閣議において、平成 27 年度補正予算が閣議決定され  
ま  
した。国土交通省における補正予算の概要につきましては、下記HPにてご確認ください。  
なお、下水道事業については、同記者発表資料中 p. 7 「総合的な緊急防災事業  
(防災・安全交付金)、国費 99,701 百万円」の内数として計上されています。

→ [http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo05\\_hh\\_000129.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo05_hh_000129.html)

●「第 27 回 下水道循環のみち研究会」の案内【(一社) 日本下水道施設業協会】

(一社) 日本下水道施設業協会では、第 27 回「下水道循環のみち研究会」セミナーを下記の通り開催します。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

「第 27 回 下水道循環のみち研究会」

- ・日時：平成 28 年 1 月 21 日（木） 午後 3 時 30 分～6 時 00 分
- ・場所：(一社) 日本下水道施設業協会大会議室
- ・テーマ：「資源・エネルギーへの取組みと平成 28 年度予算（仮）」
- ・講師： 国土交通省 下水道国際・技術調整官 石井宏幸様

今回のセミナーは、下水道の資源・エネルギー利用や新技術に取り組んでいらっしゃる国土交通省 石井宏幸 下水道国際・技術調整官をお招きして、資源・エネルギー利用に向けての最近の動きと、年末に政府案が決まる予定の平成 28 年度下水道関係予

算案についてお話し頂き、意見交換させていただきます。参加ご希望の方は、当協会 HP を

ご覧の上、1 月 14 日（木）までにお申し込みください。積極的な参加をお待ちして

お

ります。  
<http://www.siset.or.jp/>

◆北九州市など、カンボジアの上水道設計を受注 〈12/17 日本経済新聞〉

<http://www.nikkei.com/article/DGXLZ095218790W5A211C1LX0000/>

◆下水の肥料成分を効率回収 都が事業化へ 〈12/16 日本経済新聞〉

<http://www.nikkei.com/article/DGXLZ095173310V11C15A2L83000/>

◆バイオメテイクス、「ミミズの下水道検査ロボット」は 2～3 年で実用化へ  
〈12/16 THE PAGE〉

<http://blogos.com/article/150132/>

◆下水道管老朽化で道路陥没 鳥取県内で相次ぐ 〈12/15 日本海新聞〉

<http://www.nnn.co.jp/news/151215/20151215002.html>

◆仙台国際センターで「トイレとうんち」テーマの企画展 下水処理体験ツアーも  
〈12/14 仙台経済新聞〉

<http://sendai.keizai.biz/headline/2010/>

◆避難勧告 6 日ぶりに解除 霧島・地下爆発音 〈12/13 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/kagoshima/news/20151212-0YTNT50070.html>

◆佐賀市のバイオマス事業、施設整備に 47 億円 〈12/12 佐賀新聞〉

<http://www.saga-s.co.jp/news/saga/10101/258989>

◆旧下水場ライトアップ 東京・荒川の国重要文化財 〈12/10 朝日新聞〉

<http://www.asahi.com/articles/ASHD551N1HD5UTIL00F.html>

◆マンホールの魅力を語ろう 神戸で愛好家の「サミット」、関西では初開催 〈12/10

産経ニュース)

<http://www.sankei.com/west/news/151210/wst1512100053-n1.html>

◆メタウォーターは「エコプロダクツ 2015」に出展〈12/8 財経新聞〉

<http://www.zaikei.co.jp/article/20151208/282556.html>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20151030/>

---